

魚類の検査結果

H30. 2. 28

栃木県農政部

今回の検査結果

(1) 天然魚

No.	魚種名	河川名	採捕地点名	検査結果 (Bq/kg)				分析機関	採捕日	備考
				判定	セシウム合計	セシウム134	セシウム137			
1	ヤマメ	渡良瀬川	足利市	適合	検出せず	検出せず(<5.5)	検出せず(<4.4)	8	H30.2.14	
2		秋山川	佐野市	適合	3.7	検出せず(<4.2)	3.72	8	H30.2.15	
3		鬼怒川	宇都宮市	適合	検出せず	検出せず(<3.9)	検出せず(<3.4)	8	H30.2.16	
4		田川		適合	検出せず	検出せず(<5.4)	検出せず(<4.0)	8	H30.2.16	
5		荒川	塩谷町	適合	検出せず	検出せず(<5.6)	検出せず(<4.2)	8	H30.2.16	
6	サクラマス	東古屋湖		適合	検出せず	検出せず(<2.8)	検出せず(<3.2)	8	H30.2.14	
基準値(一般食品)				100 Bq/kg						

注1) () 内の数値は検出限界値であり、例えば「検出せず(<6.3)」は、放射性物質が存在しない又は検出限界値 6.3未満であることを示す。
 なお、検出限界値とは、測定において検出できる最小値であり、検体ごとの密度の違いなどにより同じ機器で測定しても、検体ごとに変わる。
 注2) セシウム合計値は、「食品中の放射性物質の試験法について (H24. 3. 15厚生労働省医薬食品局食品安全部長通知)」により、有効数字2桁で表示。
 注3) 分析機関【1:(公財)海洋生物環境研究所 2:(一財)九州環境管理協会 3:(株)静環検査センター 4:(一社)日本海事検定協会 5:いであ(株)
 6:(一財)日本冷凍食品検査協会 7:環境総合研究機構(株) 8:(公財)日本分析センター 9:(株)環境総合テクノス 10:(一財)日本食品分析センター 11:(株)総合水研究所 12:東北緑化環境保全(株) 13:ユーロフィン日本総研(株) 14:(一財)日本食品検査】